

■ 岸壁・護岸補強アンカー工法

既設岸壁・護岸の補強

NETIS登録番号:KTK-100010-A★

●概要

既設の重力式岸壁(ケーソン)および矢板式岸壁に、グラウンドアンカー「ダブルアンカーA型」を用いてプレストレスを与えることにより、地震時や津波時の変位を抑制することが可能な補強工法である。

●特長

・施工に必要な面積が小さく、岸壁の背面に施工の影響が及ばないため、既存施設を供用しながら施工をす

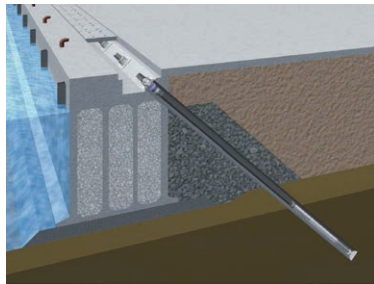
ることが可能である。

・大規模な仮設が不要で、場合によっては陸上での施工も可能であることから、短期施工が可能である。

●実績

港湾および漁港施設の補強に多くの実績。国交省、都道府県など100件以上。

(一財)沿岸技術研究センター 認定番号:第08003号 (一社)漁港漁場新技術研究会 認定番号:第14-A-001号



グラウンドアンカーによる重力式岸壁の補強イメージ

(株)エスイー

環境防災部

〒163-1342 東京都新宿区西新宿6-5-1
新宿アイランドタワー

TEL.03-5321-6515 FAX.03-5321-6519

URL. <http://www.se-corp.com/>